



UCHIMIZU

打ち水大作戦 2004 概要

風をおこそう！

1 正式名称

打ち水大作戦 2004

2 期間

平成16年8月18日(水)から25日(水)まで(=打ち水週間)

<開幕打ち水>8月18日(水)正午※晴れなければ翌日に順延

<閉幕打ち水>8月25日(水)正午※晴れなければ中止

3 場所

各家庭、お勤め先など、正午から13時までの間であれば、**どこでやっていただいても結構**です。

全国及び都内各所でイベントとしての開催も行います。なお、イベント会場の詳細については、決定次第、ウェブサイト(<http://www.uchimizu.jp/>)等で随時お知らせします。

※ 8月18日(水)には、ストックホルムでも打ち水を行います。その様子は、夕方のニュースに間に合うよう、日本へ配信する予定です。

4 目標

「百万人の参加」「気温を2℃下げる」「風をおこす」

お風呂の残り湯、エアコンの室外機にたまった水、雨水などの二次利用水を使い、みんなでいっせいに打ち水をすることで、楽しみながらヒートアイランド現象を緩和し、「真夏の気温を下げよう！」という社会実験です。さらに冷房に使用する電力の節約、環境問題に対する意識の高揚、水文化及びコミュニティの再生を目指しています。

5 主催

打ち水大作戦本部

〒102-0083 東京都千代田区麹町 1-8-1 半蔵門 MKビル 6F

特定非営利活動法人 日本水フォーラム準備室内

TEL: 03-5212-1663 / FAX: 03-5212-1649

Mail: info@uchimizu.jp URL: www.uchimizu.jp

6 参加団体

(1) NPO

日本水フォーラム準備室、アースデイマナー・アソシエーション、ピースフルエナジー、ヘブンデイズ、渋谷川ルネッサンス、春の小川流域学生ネットワーク、大阪・水かいどう808、東京みずユース
ほか

(2) 行政

国土交通省 荒川下流河川事務所

(3) 各地域

横浜、名古屋、金沢、長野、福井、大阪、福岡、佐賀

7 呼び水人登録*

1, 310名(8月9日現在)

有森裕子さん、上田万由子さん、加藤登紀子さん、草村礼子さん、坂本龍一さん、三遊亭右左喜さん、志茂田景樹さん、古川タロヲさん、三沢あけみさん、三輪明日美さん、森繁久弥さん、柳屋三之助さん、Yaeさん ほか

※ホームページアクセス数 114, 671 (8月9日現在)

*呼び水人・・・打ち水週間中、打ち水を行っていただける方、また打ち水大作戦を周りに PR していただける方のことです。ポスター・チラシ等についているバーコードを使って携帯から登録すると「打ち水御礼ポイント」が進呈されます。<http://www.uchimizu.jp/>からパソコンでも登録できます。

8 協賛(五十音順)

社団法人雨水貯留浸透技術協会、財団法人河川環境管理財団、オルガノ株式会社、坂本建設株式会社、清水建設株式会社、積水化学工業株式会社、全国都市公園整備促進協議会、大成建設株式会社、東京電力株式会社、社団法人日本公園緑地協会、社団法人日本土木工業協会、株式会社博報堂イン・プロGRESS、株式会社横浜松坂屋、らでいっしゅぼーや株式会社、財団法人リバーフロント整備センターほか

協賛金を募集しています!!

打ち水大作戦の活動は、企業・団体等の皆様からの協賛金で運営されています。
現在のところ、予算について心もとない部分が多く、現在も広くご協賛いただける方を募集しています。

ご協賛いただける場合、今後の制作物に社名などを掲載いたします。
5万円／口で、できれば2口以上でお願いできれば幸いです。

<振込先>

東京三菱銀行 麹町支店

普通預金 1362088

口座名義 オートウチミスダ イクセンホンブ トクテイエイリカット ウホウジン ニホンミス フォーラム

9 協力

東京山喜株式会社(衣装協力(浴衣など)) ほか

10 後援

環境省、国土交通省、東京都、東京商工会議所、GLOBE Japan

11 連携協力(予定)

2005年日本国際博覧会協会

12 昨年のごと

100万人の参加を呼びかけ、準備を進めてきた「大江戸打ち水大作戦」が残暑厳しい8月25日正午より実施され、**約 340,000人** (東京 23 区内、事務局推定)が参加しました。その結果、都内4箇所にて設けられたイベント会場では**約1℃**の温度低減(平均)が見られたほか、観測重点地区であった墨田区東向島では、**0.5～1℃程度**の温度低減が見られました。

<大江戸打ち水大作戦への参加者推定方法の詳細>

- 1) 無作為の電話による聞き取り調査結果
 - ・ 「大江戸打ち水大作戦」を知っている人の割合 22.2%
 - ・ 「大江戸打ち水大作戦」に参加した人の割合 8.5%

$$\text{東京 23 区内の世帯数 } 3,995,219 \times 0.085 \approx 340,000$$

- 2) 打ち水水量からの推定

ウェブサイトを通じて“実施報告”された 23 区内の総打ち水量 57,357 リットル(29 日時点)より、一人当たりの打ち水量 2 リットルと仮定して推定すると、参加者数は約 28,000 人となり、打ち水をした人のうち、10 人強に一人が“実施報告”したとすると、上記 340,000 人とほぼ一致する。

- 3) 1)、2)より、23 区から大江戸打ち水大作戦に参加した人の数を **340,000 人**と推定。

<平均気温の変動:イベント地区の場合>

イベント地区（大江戸温泉物語、大鵬部屋、銀座・金春通り、都庁前都民広場）では、11:00～14:00まで気温計測（打ち水は、12:00～13:00）を行いました。結果は以下の通り。

- ・ 12時までは気温が上昇、打ち水前は4地点平均で、34.9℃を示した。
- ・ 打ち水開始直後の計測時には、33.9℃(12:10)となっており、打ち水により、約1℃の温度低減効果が見られた。
- ・ 13時の終了直前には、打ち水が足りなくなってしまう地区があり、気温の上昇が見られた。
打ち水開始前、打ち水中、打ち水終了後の各1時間の平均気温を比べてみても、打ち水前34.5℃に比べて打ち水中の34.2℃となっており0.3℃下がっている。また、打ち水後の平均気温と比較すると、0.4℃の気温低減効果が見られる。